



2024年9月24日

各位

会社名 システムズ・デザイン株式会社  
代表者名 代表取締役社長 隈元 裕  
(コード: 3766 東証スタンダード)  
問合せ先 取締役管理業務担当 長谷 賢一  
電話 03-5300-7800

### マテリアリティ（重要課題）の特定及びサステナビリティ推進委員会設置に関するお知らせ

当社はサステナビリティ基本方針を定め、顧客課題の解決に繋がる技術・サービスの提供を通じて社会の持続的な成長に貢献するべく、より良い社会の実現と sdc グループの持続的な成長を実現する取組みを推進しております。

2024年9月24日開催の当社取締役会において、sdc グループにおけるサステナビリティの取組みをより一層強化するため、マテリアリティ（重要課題）を特定するとともに、推進体制を決定し、決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

### 記

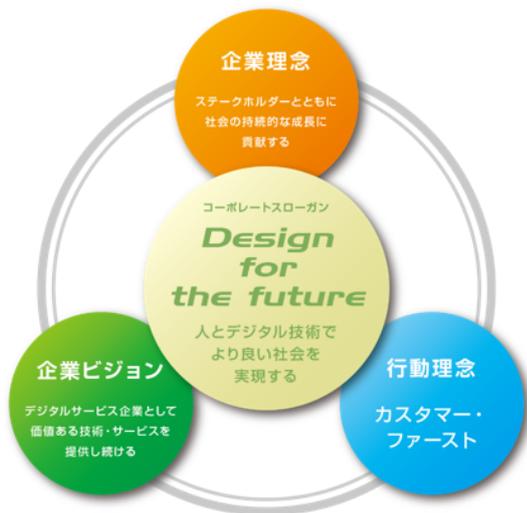
#### 1. サステナビリティ基本方針について（2024年3月26日開示済）

当社グループは、コーポレートスローガンである「Design for the future 人とデジタル技術でより良い社会を実現する」のもと、顧客課題の解決に繋がる技術・サービスの提供を通じて社会の持続的な成長に貢献してまいります。

### 第8次中期経営計画

ONE sdc

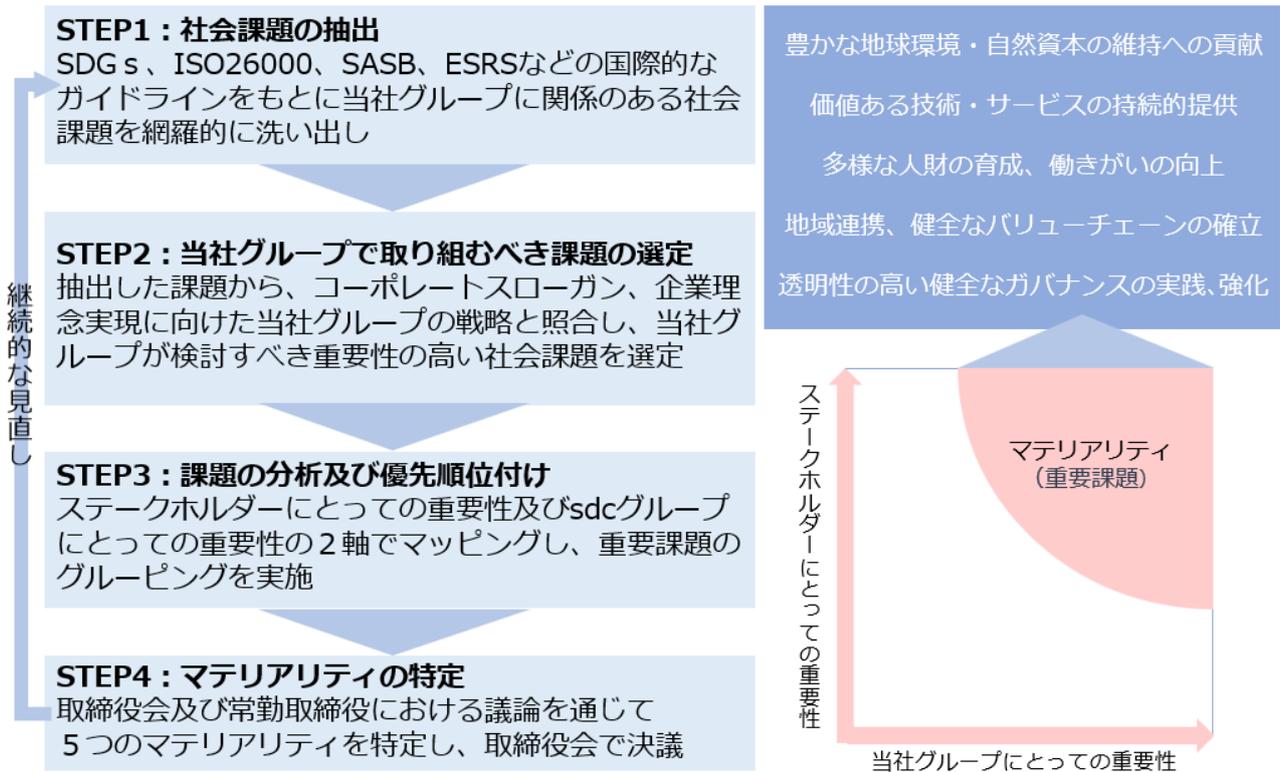
－ステークホルダーとともに、新たなステージへ－



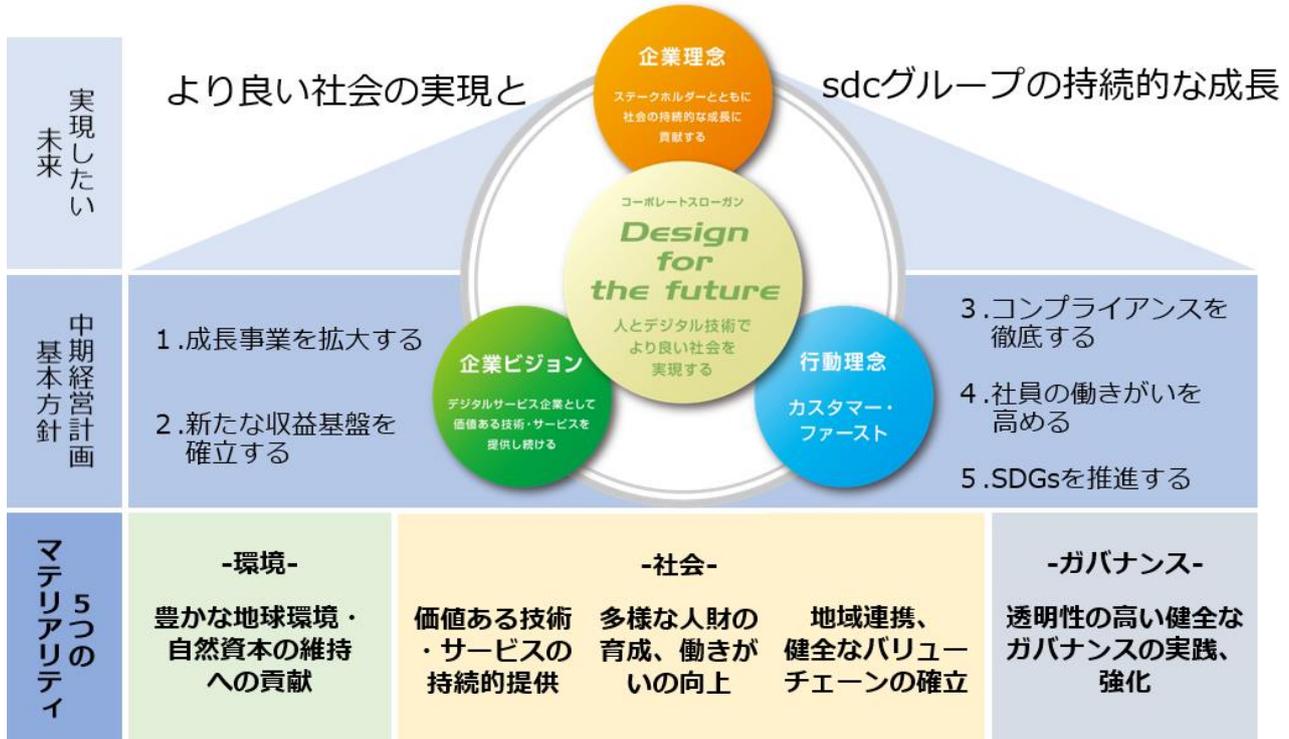
中期 ビジ ョン	安定的収益を拡大する
	社会の持続的な成長に貢献する
5 つ の 基 本 方 針	<ol style="list-style-type: none"> <li>1.成長事業を拡大する</li> <li>2.新たな収益基盤を確立する</li> <li>3.コンプライアンスを徹底する</li> <li>4.社員の働きがいを高める</li> <li>5.SDGsを推進する</li> </ol>

## 2. マテリアリティ（重要課題）の特定について

### (1) マテリアリティ（重要課題）の特定プロセス



### (2) マテリアリティ及びsdcグループ価値創造ストーリー



(3) マテリアリティに対する取り組み事項

ESG	マテリアリティ	課題解決に向けた取り組み事項
環境	豊かな地球環境・自然資本の維持への貢献	カーボンニュートラル・資源循環型社会への積極的な貢献 (SBT認定取得)
社会	価値ある技術・サービスの持続的提供	提供するソリューション、サービスの品質向上に基づく収益力の向上 持続的成長に向けた組織のイノベーション力向上
	多様な人財の育成、働きがいの向上	人的資本への投資 従業員エンゲージメント向上 健康経営の推進 ダイバーシティ&インクルージョンの推進 人間尊重・人権リスクへの適切な対応
	地域連携、健全なバリューチェーンの確立	地域活動、バリューチェーンにおけるESG配慮 パートナー企業との連携・共存共栄による新たなパートナーシップの構築
ガバナンス	透明性の高い健全なガバナンスの実践、強化	公平性・有用性が高く正確・迅速でわかりやすい情報開示 ガバナンスの機能発揮 コンプライアンスの遵守 リスク管理の高度化 サイバーセキュリティのレジリエンス向上 適切な内部通報制度の整備

※取り組み事項にかかる評価すべき指標 (KPI) につきましては、後述するサステナビリティ推進委員会において引き続き検討してまいります。

3. サステナビリティ推進体制について

(1) サステナビリティ推進委員会の設置

サステナビリティ基本方針のもと、sdcグループとして特定するマテリアリティ (重要課題) の解決に向けて、より良い社会の実現とsdcグループの持続的な成長を実現することを目的とし、サステナビリティへの取り組みを全社的に検討・推進する「サステナビリティ推進委員会」を設置致しました。

(2) 本委員会の役割および構成等

